塩害用フィルタケース（ステンレス製）オプション 塩害用フィルタ EFC-F4424 取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
（この説明書は、必ず保管しておいてください。）

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項のランクを「警告」「注意」として区分してあります。

⚠警告	回避しないと、死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。
⚠注意	回避しないと、軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害のみの発生するおそれがある場合を示します。

•お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

⃠ してはいけない内容です。

❗ 実行しなければならない内容です。

なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■使用上のご注意

⚠警告

⃠ 本製品の破損が原因で人命並びに社会的に重大な影響を与えるおそれがある場所（医療関係、航空宇宙関係など）には使用しないでください。

⃠ EFC-4424 にファンを取付けている場合、メンテナンス時には必ずファンの電源を OFF にし、電源の供給を止めてください。感電、火災の原因になります。

⃠ メンテナンス時に制御盤内部機器の充電部に触れないでください。感電、火災の原因になります。

⃠ 次のような場所では使用しないでください。火災の原因になります。
- 可燃性ガスのある場所
- 有機溶剤のかかる場所
- 可燃性ガスが漏れるおそれのある場所

⚠注意

⃠ 次のような場所では使用しないでください。破損の原因になります。
- 使用温度範囲外となる場所
- 常時高湿となる場所
- 振動、衝撃のある場所
- 腐食性ガスのある場所
- 水滴のかかる場所
- 極度に塵埃やオイルミストが多い場所

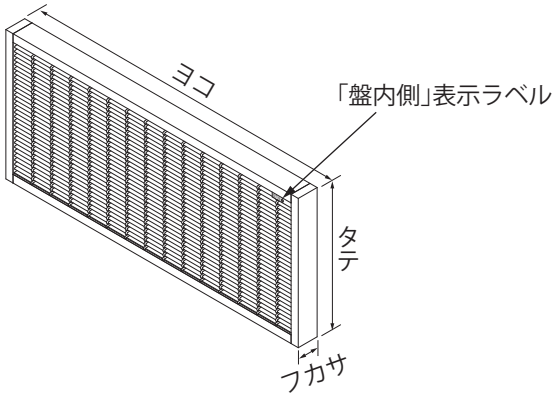
❗ 保守、点検は専門知識を有する人が定期的に行ってください。破損、落下の原因になります。

❗ 塩害用フィルタケース（EFC-4424）の長期間の使用で取付部（ねじ）などの傷みやゆるみがないか、定期的に点検してください。傷みがある場合は交換し、ゆるみがある場合は適正締付トルク値にて増締めしてください。破損、落下、けがの原因になります。

■仕様

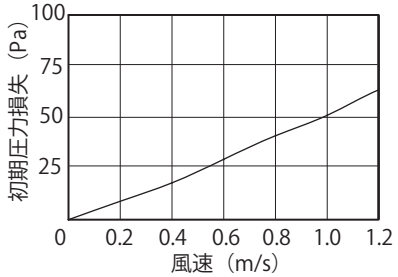
品名記号	外形寸法（mm）			除塵率（%）※1	圧力損失（Pa）※2		質量（g）	一梱入数	交換目安※3	適用機種※4
	ヨコ	タテ	フカサ		初期圧損	最終圧損				
EFC-F4424	394	174	25	約 90	52	200	200	1 コ	約 1 年	EFC-4424

※1. 除塵率は JIS B 9908 形式 2（比色法）によります。
※2. 圧力損失は、ろ過風速 1.0m/s 時の値になります。
※3. フィルタ交換の周期は使用環境により異なります。
※4. 塩害用フィルタケース（EFC-4424）専用の交換用フィルタです。他の製品には使用しないでください。



●付属品

名　称	数　量
取扱説明書	1 部



風速-圧力損失特性

■フィルタの交換方法

1. スライドカバーのナイラッチつまみを「カチッ」と音がするまで持上げ、ロックを解除してください。(図 1)
2. スライドカバーを両手で持上げ、そのまま手前に傾けて開いてください。(図 1)
   (ご注意)
   キャビネット内飛出し寸法を考慮してください。(図 2)

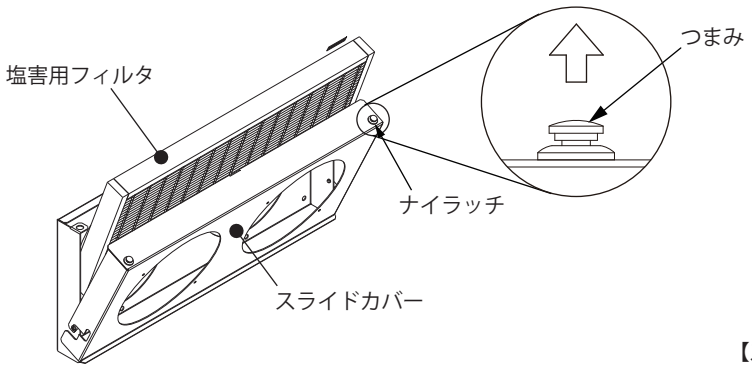
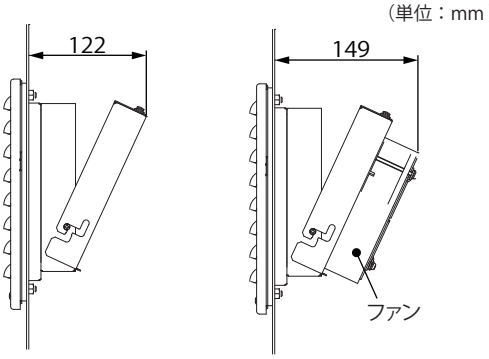


図 1

(単位：mm)

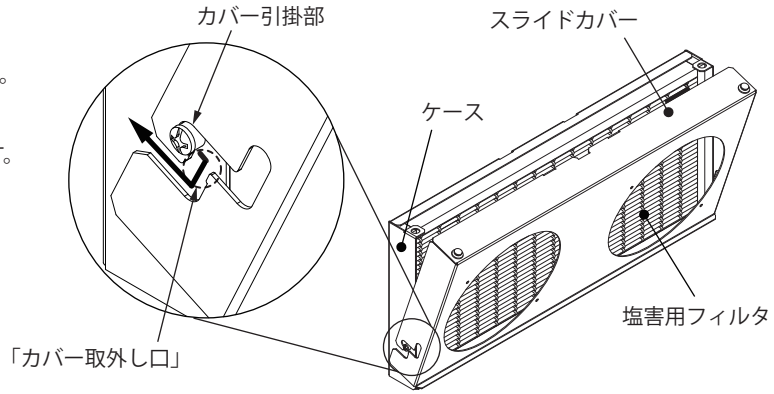


【スライドカバーが開いた場合】　【ファンを取付けた場合】

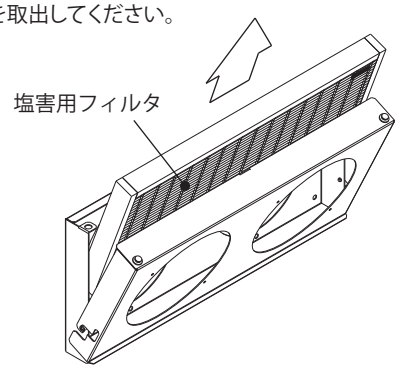
図 2

【周囲のスペースがなく交換が困難な場合】

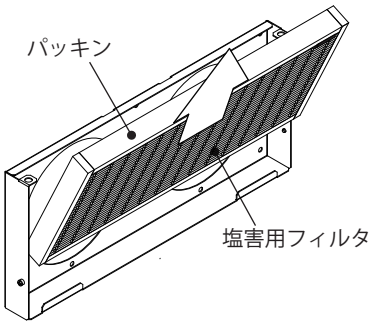
カバー引掛部が「カバー取外し口」を通過するように
スライドカバーをスライドさせ、ケースから取外してください。
(ご注意)
「カバー取外し口」はスライド経路で部分的に狭くなっている
ため、カバー引掛部が容易に外れない構造になっています。



3. 塩害用フィルタを取出してください。



【スライドカバーを取外さない場合】



【スライドカバーを取外した場合】

4. 1 ～ 3 と逆の手順で塩害用フィルタとスライドカバーを取付けてください。
   (ご注意)
   - 塩害用フィルタを取付ける際は、周囲のパッキンをケースに引掛けないでください。破損の原因になります。
   - 塩害用フィルタは、キャビネット内側から「盤内側」表示ラベルが右上部に見えるように取付けてください。十分な塩分低減効果が得られません。(図 3)
   - 塩害用フィルタは、隙間がないようにケースの奥まで押込んでください。
   - 塩害用フィルタ周囲のパッキンとケースの間に隙間がないように取付けてください。
5.「メンテナンス時期通知ラベル」に交換時期を記入してください。(図 4)

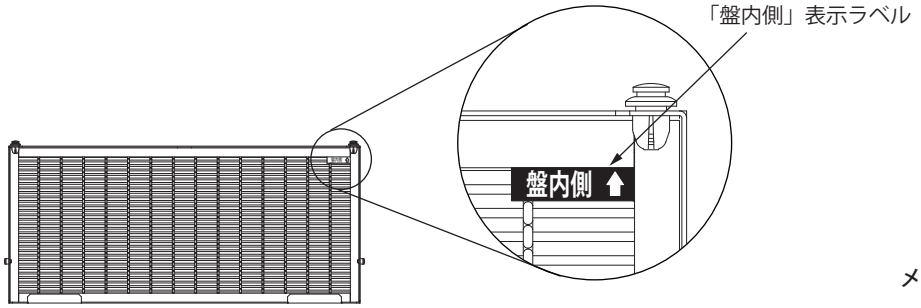


図 3

フィルタ交換時期(年1回推奨)	
年　月設置	年　月交換
年　月交換	年　月交換
年　月交換	年　月交換
年　月交換	年　月交換
年　月交換	年　月交換

メンテナンス時期通知ラベル

図 4

仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がありましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。
この説明書の内容は2013年4月現在のものです。

日東工業株式会社

© NITTO KOGYO CORPORATION

〒480-1189 愛知県長久手市蟹原2201番地
お客様相談室／TEL (0561) 64-0152
http://www.nito.co.jp